会　議　録

会議名	令和8年度　第1回佐久市公民館運営審議会
日時	令和8年10月8日（木）　　午前10時～午前11時30分
場所	市民創錬センター　大会議室
出席者	審議会委員　12名出席（5名欠席） 市（事務局）：生涯学習課長、中央公民館長、浅間公民館長、野沢公民館長、 中込公民館長、東公民館長、臼田公民館長、浅科公民館長、望月公民館長、 公民館係長、公民館係職員

【主な内容】

佐久市公民館運営審議会について

事務局　資料２ページから５ページまでを説明。

質問、意見なし

会議事項

（1）令和7年度の公民館事業報告等について

事務局　資料６ページから８ページまでを説明。

委員　駒の里ふれあい音楽会は、子どもにとり貴重な経験だと思う。少子化で子どもの数が減っている。大勢で演奏する機会がないため、３校合同で行うのは大変よい取組だと思う。今後も大切に実施してほしい。
部活動の地域展開は、休日から取組を開始している。公民館のつどいなどで、少人数による発表なども位置付けていただけたらと思う。

会長　公民館に子どもが集まって実施することは大変よいことだと思う。

（2）令和8年度の公民館事業について

事務局　資料９ページから１８ページまでを説明。
（各地域館実施事業については各地域館長から説明）

委員　東公民館のボウリングはボウリング会場を借りたのでしょうか。地区でもモルックをやっているが、子どももお年寄りも広い世代が参加できる。費用もかからない。
いろいろなチームがあり大会が出来たらと思っている。公民館でもできると思う。

委員　現在は公民館の活動には関わっていないが、今後関わっていきたいと思っている。

会長　中学生のシンガーソングライターを臼田のコスモホールに招いてコンサートを開いたら、大勢来てくれた。地区でもどうかと提案したら高齢者のいきいきサロンで招くことになった。皆さんも各地区で提案いただくことが大切だと思う。
子どもと高齢者が触れ合う機会が少ないのでこうした取り組みはよいと思う。

委員　宿場のことなどを学んでいる。中山道や五郎兵衛の見学などもしている。
浅科の古い歴史を皆さんも学んでみてはどうかと思う。

会長　なんじゃもんじゃの木の伝説はどんなものでしょうか。

委員	市川五郎兵衛に由来している。５月にきれいな花が咲くそうである。スマホで検索すると出てくるので、皆さんも見てほしい。
会長	地域の民話を小さい子どもにも知っていただく機会があるといいと思う。
委員	各公民館の取組は素晴らしいと思う。男性の参加が増える取組もあり本当に素晴らしい。地域の伝統に子どもが小さいうちから参加することが、公民館活動にとってもよいし、公民館の大事な役割でもあると思う。小さな公民館も参加するとよいと思う。 どこも高齢化が進んでいるが、次のリーダーを生むための工夫を教えてほしい。 野沢公民館の取組で防災士を招いての講座があったが、その方自身も地域の方だと思うので、将来のリーダーを育てるのにいいと思う。 スマホ教室は助かるし、子どものスマホ分解教室もいいと思ったが、 ＡＩについての講座もやっていただければと思う。学校での情報リテラシー教育も大事だが、公民館でも取り組んでもらえたらと思う。
課長	次世代の育成は大きな課題と認識している。学びを地域に還元するのが公民館の役割と考えている。しかしのその学びを地域に還元するサイクルがなかなか回っていないのが実情である。まず出来るところからを考えたとき、参加の層を広げることが取り組めることだと考えている。リーダー育成の特効薬はなかなかないので、皆さんのご意見を大事にしながら進めていきたい。
委員	公民館活動の大変さを改めて知った。広報などに掲載されている以上にたくさんのことを実施されていてすごいと思う。
委員	公民館はどんなことをやられているのか知らなかったが、以前乳幼児学級に参加したことがあったことを思い出した。私もある活動を行っており、声をかけていただけば少しでもお力になりたいと考えている。
委員	地域で活動していると「参加してくれるかどうか」心配になる。しかし、やってみると賛同して皆集まってくれる。地域で発見し地域で広げる活動を今後も実施していきたい。
委員	小さな子どもへの取組がこんなにあることを知り大変ありがたいと思う。 地域でも子どもが参加できる取組を実施出来たらいいと思う。
委員	大変活発な活動をされている。子どもたちもこうして公民館活動に参加していくんだなと感じた。総合文化祭はプロ級の展示がたくさんあって素晴らしい。 いろいろな講座の講師を確保することは難しいと思うし、子と親が同時に参加する活動もなかなか難しいと思うが、今後も工夫して実施してほしい。
委員	こうしてさまざまなことに熱心に取組んでいて佐久市は本当に素晴らしい。 佐久で生まれ、中央で活躍された方の記念館が故郷に建てられ、私はそこに勤めている。その先生のお弟子さんのことをよく質問されるが、なかなか私達も把握しきれていない。そういうことを伝えていくことは非常に難しいが、私にできることがあれば協力させていただきたいので是非声をかけていただきたい。
会長	皆さんからの本当に素晴らしい意見ありがとうございました。 地域館の館長の皆さんも少子高齢化などよく考えて活動を実施いただいており、本当にありがとうございます。 以上で会議事項は終了です。

課長	次回の年度末開催予定の審議会で、今後の事業計画をご審議いただくが、その計画にできる限り委員の皆さんのご意見を取り入れたいと考えている。次期教育振興基本計画作成のために取ったアンケートで、これまで生涯学習活動に取り組んでこなかった方を今後どう取り込んでいくかの視点で、「生涯学習活動を実施していますか」との問いに対して全国的には約75％くらいの方が「取り組んでいる」と答えているのに対し、佐久市は約60％と低い数字になっている。取組んでいない理由を聞くと、「興味がないから」という回答は全国に比べ低いものの、「時間が合わない」が全国約４％に対し、佐久市は約20％、「情報を得られない」が全国数％に対し、佐久市は約20％という結果であった。最初の第1歩でつまずきがあるのではないかと感じている。今後5年間の教育振興基本計画でその辺の課題に取り組みたいとしている。 広報誌で周知しているがより情報を届けるにはどうしたらいいか、活動を夜実施すればいいのか、自宅でも参加できる取組を行えばいいのか。 私達職員もアイディアを絞っているがやはり限界がある。皆さんにもしよいアイディアがあったら是非事務局にお寄せください。中央公民館、各地域館いずれでも結構なのでお願いしたい。
事務局	３月に第２回目の公民館運営審議会を予定している。
中央公民館長	来年度は長野県公民館大会が佐久市で開催される。これから準備を進めていく。 市ではこの後、市民総合文化祭、各地域館のつどいなどが年度末にかけて行われる。 本日いただいたご意見を踏まえて今後の計画を次回の審議会でまたご審議いただきたい。